

ネイティブ ストレプトマイセス グリセウス キチナーゼ

Cat. No. NATE-0123

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	キチナーゼは、キチンを分解する細胞外酵素複合体で、分子量は約30 kDaです。キチンは、2つの酵素反応によってN-アセチル-D-グルコサミンに分解されます。まず、キチンからキトビオースユニットがキトデキストリナーゼ-キチナーゼによって除去されます。2番目の反応では、N-アセチル-グルコサミニダーゼ-キトビアーゼが関与し、二糖をそのモノマーサブユニット（N-アセチル-D-グルコサミンから構成される）に切断します。
用途	ストレプトマイセス・グリセウス由来のキチナーゼは、キチナーゼ産生の調節系に作用するアロサミジンの影響を研究するために使用されてきました。また、キチン分解微生物の濃縮を研究するためにも使用されました。この濃縮は、植物病原性真菌に作用する抗真菌活性を持つキチナーゼの分離と特性評価によって達成されました。クリエイティブエンザイムズの酵素は、アブシディア・グラウカおよびペチュニア・ヒブリダ抽出物から得られた酵素を使用したキチナーゼアッセイの標準として使用されています。
別名	キチナーゼ; キトデキストリナーゼ; 1,4-β-ポリ-N-アセチルグルコサミニダーゼ; ポリ-β-グルコサミニダーゼ; β-1,4-ポリ-N-アセチルグルコサミニダーゼ; ポリ[1,4-(N-アセチル-β-D-グルコサミド)] グリカノヒドロラーゼ; (1->4)-2-アセタミド-2-デオキシ-β-D-グルカン グリカノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.14

製品情報

由来	ストレプトマイセス・グリセウス
形態	凍結乾燥粉末（基本的に塩不使用）。
EC番号	EC 3.2.1.14
CAS登録番号	9001-06-3
活性	> 200単位/g 固体
単位定義	1ユニットは、pH 6.0、25°Cでの2時間のアッセイ中に、キチンから1時間あたり1.0 mgのN-アセチル-D-グルコサミンを放出します。1つの新しい1時間ユニットは、約50の古い48時間ユニットに相当します。

保管・発送情報

保存方法	-20°C
------	-------